



贈与を巡る税務上の諸論点 ～税法改正により注目の集まる重要項目を確認する～

令和5年度の税法改正で生前贈与(贈与税)が、従前にも増して注目を集めています。これからの相続税対応等においては、その内容を十分に確認しておく必要があります。また、これに関連して、贈与及び贈与税に関する実務上の諸論点につき、正しい法令解釈等を確認しておくことが、非常に重要となります。そこで、今回の研修会では、下記に掲げる研修項目を確認することにより、日ごろの実務の疑問点を解消し、今後の実務への進展に繋がるようにしていきたいと考えております。



(1) 令和5年度の改正項目(生前贈与に関する項目)

(2) 贈与及び贈与税に関する諸論点

① 贈与税の納税義務の成立時期 ② 『贈与』の意義 ③ 『みなし贈与』の意義

④ 贈与の成立と贈与税の申告納付との関係 ⑤ 未成年者に対する贈与の成立の可否判断

(3) 贈与を巡る判例・裁決事例の検討(要旨のみ)

相続税の業務に従事されて又はご関心を持っておられる先生方のご参加をお待ちしております。

会場開催

【日 時】 令和5年5月16日(火)
13:30～16:30

【場 所】 京都税理士会館3階 京税ホール

【講 師】 税理士 笹岡 宏保 先生

【受講費用】 組合員・賛助会員の先生・その職員……………2,000円
上記以外の先生・その職員……………4,000円

*筆記具等をご持参ください *必要な方は研修受講カードをご持参ください

☆現在お申込み受付中です! 申込期限: **5月15日(月)15時**☆

※お席確保のため、事前申込の無い方が当日お越し頂いた場合、入場をお断りさせていただきます。

※今後の新型コロナウイルスの状況により変更となる可能性があります。

また、密な状況を避けるため受講人数を制限させていただきます。

オンデマンド配信

配信期間: 5月22日～6月22日(予定)
申込受付期間: **5月22日13時～6月8日17時(予定)**

※オンデマンド受講の場合も必ず申込期間内にお申込み手続きが必要です。

※回線、機材トラブルにより、急遽配信中止となる場合がございます。予めご了承ください。



お申込みは組合ホームページの講座案内よりお願いいたします。

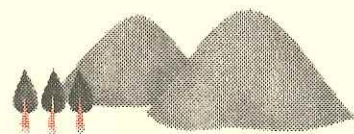
<https://kyozei.or.jp/course>





最近 1 年間の注目事例と改正項目の検討 ～相続贈与一体課税その他トピックス～

1. 相続時精算課税と生前贈与加算の改正で実務はどう変わるか
2. 空き屋譲渡特例など重要項目を検討
3. 代表者貸付金の放棄が否認された事例
4. その他実務に直結する事例を検討



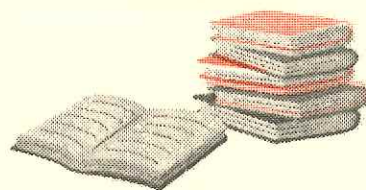
会場開催

【日 時】 令和 5 年 5 月 10 日(水)
13:30～16:30

【場 所】 京都税理士会館3階 京税ホール

【講 師】 税理士 白井 一馬 先生

【受講費用】 組合員・賛助会員の先生・その職員……………2,000円
上記以外の先生・その職員……………4,000円



*筆記具等をご持参ください

*必要な方は研修受講カード・日本FP協会会員証をご持参ください

☆現在お申込み受付中です！ 申込期限: **5月9日(火)15時**☆

※お席確保のため、事前申込の無い方が当日お越し頂いた場合、入場をお断りさせていただきます。

※今後の新型コロナウイルスの状況により変更となる可能性があります。
また、密な状況避けるため受講人数を制限させていただきます。



オンデマンド配信

配信期間: 5月15日～6月15日(予定)

申込受付期間: **5月15日13時～6月1日17時(予定)**

※オンデマンド受講の場合も必ず申込期間内にお申込み手続きが必要です。

※回線、機材トラブルにより、急遽配信中止となる場合がございます。予めご了承ください。

お申込みは組合ホームページの講座案内よりお願いいたします。

<https://kyozei.or.jp/course>



認定研修
3時間

オリックス生命主催・京都税理士協同組合共催

“判例から考える税務通達解釈”

～事業承継・財産評価・保険税務などにおける通達との付き合い方～

税務実務において通達の果たす役割は大きいですが、一方で、通達が法律ではないことも一般的に理解されています。本講義ではその税務通達を如何に読むべきかという点を解説します。

具体的に、事業承継の事件や相続税法上の時価の認定を巡る事件で通達はどのように解されているのかを再確認することにしましよう。保険税務通達との付き合い方の参考になるはずです。



講師：酒井 克彦（さかい かつひこ）氏

<プロフィール>

1963年2月東京都生まれ。

中央大学大学院法学研究科博士後期課程修了。博士（法学）。

中央大学商学部教授を経て、中央大学法科大学院教授。現在、租税法などを担当。その他、中央大学大学院商学研究科、税務大学校などでも教鞭をとる。一般社団法人アコード租税総合研究所 所長、一般社団法人ファルクム 代表理事。

主な著書に、『アクセス 税務通達の読み方』、『通達のチェックポイント』、『クローズアップ 保険税務—生命保険編』、『クローズアップ事業承継税制—事業承継を巡る租税法上の諸問題』、『スタートアップ租税法』、『キャッチアップ保険の税務』、『キャッチアップデジタル情報社会の税務』、『レクチャー租税法解釈入門』、『裁判例からみる税務調査』、『裁判例からみる相続税・贈与税』、『裁判例からみる保険税務』、『裁判例からみる加算税』、『プログレッシブ税務会計論Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ』など多数。

オリックス生命は、全税共提携保険会社を長年務めさせていただいております。

日時

2023年4月24日（月）

13:30開場

（研修会 14:00～17:00 懇親会 17:15～19:15）※会場同一

場所

ホテルオークラ京都

翠雲の間

〒604-0924

京都府京都市中京区一之船入町537-4

Phone: (075)211-5111

定員

100名

※定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

*本セミナーに関するお問合せ先

担当:オリックス生命 営業企画部 山崎

070-8804-1044まで

※感染対策を講じた上で、実施いたします。

研修会費
懇親会費
ともに
参加費無料



参加申込書提出先：オリックス生命保険株式会社 京都支社 **FAX : 075-213-3980**

参加申込書（複数名でご参加の場合は、コピーしてお申し込みください）締切日 4月18日（火）

参加者氏名	どちらか○で区分	事務所名	ご連絡先（TEL）	所属支部名
	税理士 / 職員 (会員・賛助会員)			

※研修終了後、懇親会を開催予定ですので、お気軽にご参加ください。

※FAX番号をお間違いにならないよう、ご注意ください

懇親会のご参加

参加する

参加しない

参加申込書を受領しましたら、弊社担当者からご連絡させていただきます。